

事業評価書

補助事業名	白老弾薬支処関連公共用施設（教育文化施設：白老町中央公民館高圧受電設備改修）整備事業						
補助事業者名	白老町長						
実施場所	白老町中央公民館（白老町本町1丁目1番1号）						
補助事業の成果の目標	<p>白老町中央公民館は、町内最大の集会施設として、また避難場所としての機能を有しているが、当該公民館の高圧ケーブルは昭和55年の建設時から、気中開閉器は平成5年から更新されておらず経年劣化による老朽化が著しく、故障した場合には、施設内での電気が使用できなくなり、避難所としての機能を果たさない状況となる恐れが生じている。また、近隣地域を巻き込んだ停電事故にもつながる恐れがあるため、当該設備の更新を行い、施設の適切な運営に資する。</p>						
補助事業の内容	高圧受電設備改修 高圧ケーブル、気中開閉器更新 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年8月～令和6年1月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		6,435,000				6,435,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施後、電気保守点検を実施し、法令に定める規格に適合していることを確認した。</p> <p>また、管理者等に聞き取りを行い、施設の適切な運営が図られていることを確認した。管理者からは「近隣地域を巻き込んだ停電事故への懸念があり、舞台照明使用時も不安であったが、更新され安心した。」との評価を得ることができた。近隣住民からは、「ケーブルの劣化が見え停電を懸念していたが、更新されてよかった。」との評価が得られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法によって地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 白老町ホームページへの掲載 2) 白老町広報「げんき」2024年5月号への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な維持管理を継続して行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	白老弾薬支処関連公共施設（教育文化施設：白老町立白翔中学校複合防災盤改修）整備事業						
補助事業者名	白老町長						
実施場所	白老町立白翔中学校（白老町字萩野286番地）						
補助事業の成果の目標	白老町立白翔中学校の複合防災盤は、平成4年に設置後、31年を経過しており、老朽化が著しく、また、基盤のエラーブザーが常時鳴動し不具合が継続しているため、生徒の命を預かる設備としては非常に不安定な状況での運用となっている。万が一完全に故障した場合は、火災等の報知が正常に行われず、人命に影響する事態になりかねないことから、当該設備の更新を行い、経年劣化による故障の懸念を解消し、安全な学習環境の維持を図る。						
補助事業の内容	複合防災盤改修 自動火災報知一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年10月～令和6年1月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,927,000				3,927,000
			3,500,000				3,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施後、消防本部による設置検査により、法令に定める規格に確かに適合していることを確認した。また、職員等に聞き取りを行ったところ、以前は基盤エラーの状態が続いており、火災等発生時に正しく発報されるかについて懸念していたが、改修後はブザーの鳴動等による学習活動の中断もなく、安全・安心な学習環境の維持が図られているとの評価を得ることができた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法によって地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 白老町ホームページへの掲載 2) 白老町広報「げんき」2024年5月号への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も生徒の安全な学習環境を維持するために、適切な施設管理の継続を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	白老弾薬支処関連公共用施設（医療施設：医療機器購入）整備事業						
補助事業者名	白老町長						
実施場所	白老町立国民健康保険病院（白老郡白老町日の出町3丁目1番1号）						
補助事業の成果の目標	白老町立国民健康保険病院の医療機器については、老朽化により測定等の誤差が発生するなど不具合が生じているが、メーカーの部品保有期間が終了し、修理が出来ないため、的確な診療に支障を来している状況である。更新を行うことにより、町民に対し安全で安定的な医療提供体制の確保が図られる。						
補助事業の内容	ストレッチャー 一式、心電計 一式、処置灯 1台、滅菌パックシーラー 1台、内視鏡洗浄消毒装置 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年1月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		5,208,500				5,208,500
			5,200,000				5,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施後、医療機器等の使用者である医師・看護師に聴き取りを行った結果、救急患者のスムーズな搬送、患者の身体的負担の軽減のみならず、看護師等医療従事者の労働負担軽減につながるなど安全で安定的な医療環境の向上に寄与するものとなっている。</p> <p>また、医療機器の再生処理（洗浄・消毒・滅菌）など、衛生管理面においても、患者一人ひとりに対し安全で安心できる医療提供体制の確保ができたと評価できる。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法によって地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 白老町ホームページへの掲載 2) 白老町広報「げんき」2024年5月号への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	導入した医療機器等が常に安全で安定して稼働できるよう、定期的な点検やメンテナンスを継続することに加えて、職員が機器に関する正しい知識と操作を実現できるよう、適宜、医療機器等に関する職員対象の学習会・勉強会を開催する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						